

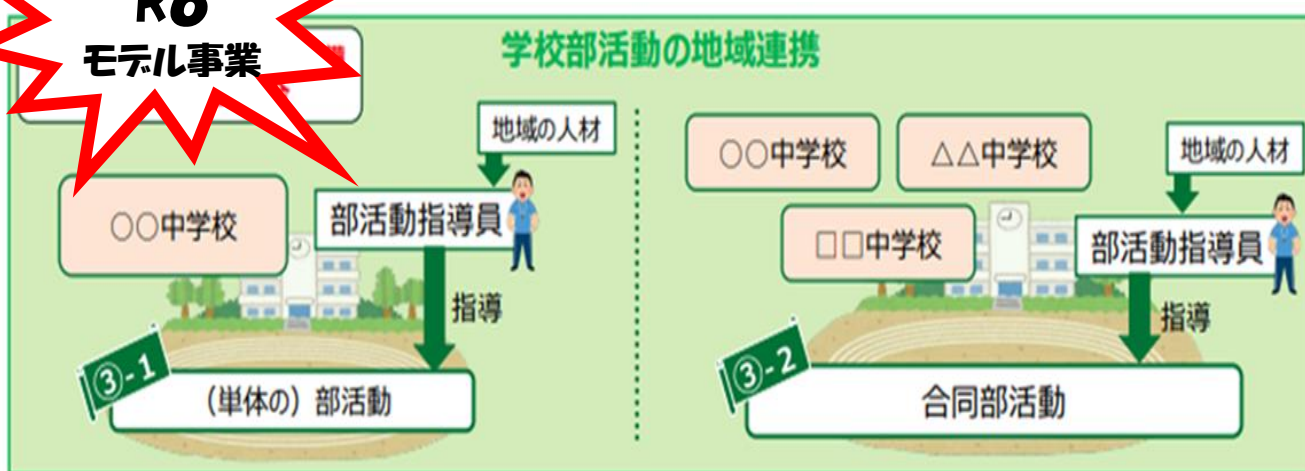
部活動の地域移行について

休日の部活動が!!

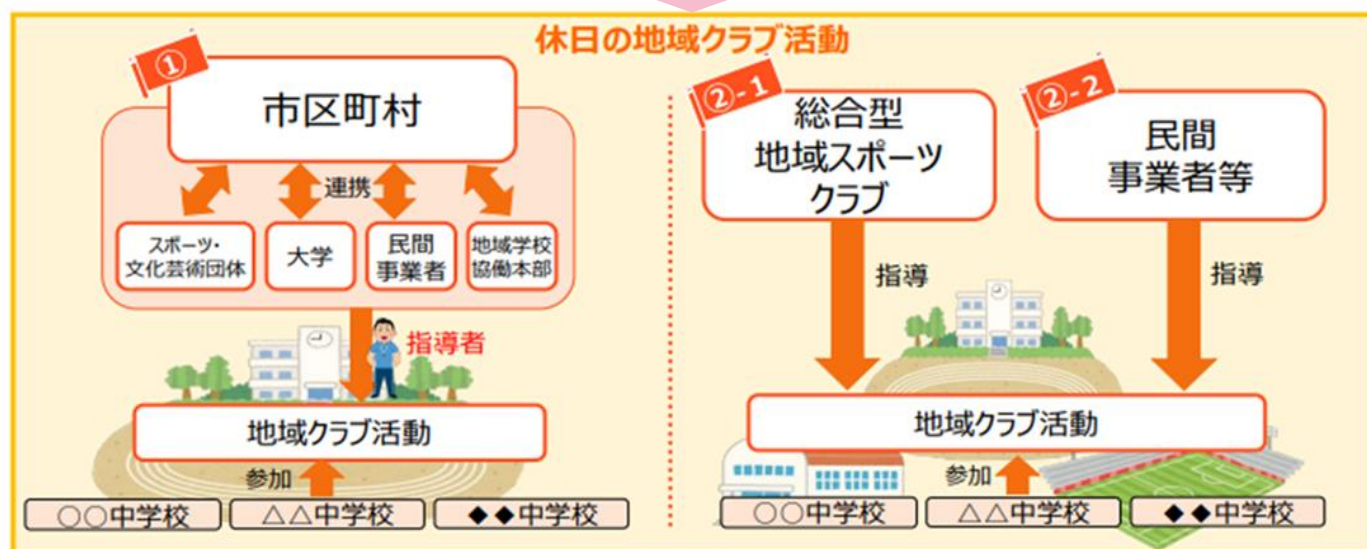
段階的に地域へ移行されていきます



R6 モデル事業



令和8年度以降
目指す形態



甲斐市の子どもたちのために、持続可能な活動を考えていきます。
みんなで協力して創っていきましょう。よろしくお願いします。



令和6年度



モデル事業5種目 (合同部活動2種目・単体部活動3種目)

を実施します♪

★合同部活動



- 学校が主体
- 部活動指導員による指導(地域人材の活用)
- 期間: 12月から2月
- 対象部活動: 吹奏楽部、陸上部(長距離)
- 参加者: 対象部活動に所属している生徒

吹奏楽

【対象】市内5つの中学校
【内容】・全体基礎指導
・楽器の技術指導



他

【指導者】千野 こころ 様
◎学校法人日本航空学園
音楽監督



陸上

【対象】市内3つの中学校
【内容】・長距離をゆっくり走る(LSD)
・ペース走
・インターバルトレーニング
・補強運動 他



【指導者】新海 賢一 様
◎元校長
◎甲斐市陸協理事長

★単体部活動

- 学校が主体
- 部活動指導員による指導(地域人材の活用)
- 期間: 12月から2月
- 対象部活動: アーチェリー 【指導者】菊池 百花 様 ◎公認スポーツ指導者
剣道 【指導者】中澤 弘昌 様 ◎天真会所属・剣道4段
バドミントン 【指導者】三井 大貴 様 ◎インターハイ・国体出場
- 参加者: 対象学校の部活動に所属している生徒



部活動ガイドラインを遵守し、生徒の健康、安全面に配慮し実施



令和7年度モデル事業アンケート調査について

【対象】

- ・指導者
- ・対象部活動の顧問
- ・対象部活動の生徒（合同部活動、単体部活動）
- ・参加生徒の保護者

【内容】

[共通]

- ・モデル事業についての評価とその理由
- ・参加しての感想（子どもの様子）
- ・今後部活動が地域の活動になった場合の期待や不安

[保護者]

- ・受益者負担や地域クラブへの移行についての期待や不安

[指導者]

- ・指導の目標とそれに対する成果と課題
- ・指導上の安全性や運営面や関係者との連携について

[顧問]

- ・負担の軽減について

[合同部活動対象生徒]

- ・活動への参加意向と参加しなかった理由

指導者アンケート調査の結果

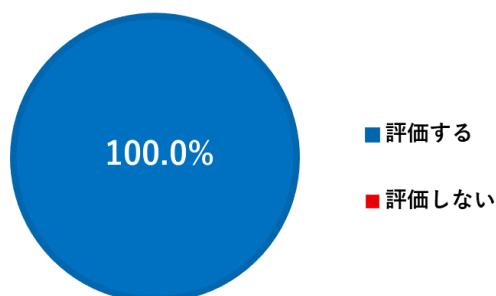
Q1 モデル事業において何を目標に指導されましたか

- ☐指導競技の上達はもとより身体作りの基礎となるよう体幹を鍛えることと、他の競技でも活用出来るように身体の使い方について指導する
- ☐安全配慮・基礎体力向上
- ☐目指すべき音や、取り組むべき練習内容を明確にしてあげることです。吹奏楽部では、楽器ごとの練習が欠かせません。中学生たちは、普段の部活動で自分たちだけで練習を進めなければならない時間があると思います。そのため、正しい奏法が何かを知る必要があります。知る学校に戻った後も、自分たちの判断で良いサウンドを作り、正しいトレーニングができるように、知識と技術を高められるよう指導しました。
- ☐陸上競技の楽しさ、走ることの楽しさを生徒たちに知ってもらう

Q2 Q1 に対してどのような成果と課題が見られましたか

- ☐成果として、生徒個々人の体幹の強化および技術の向上が図られた。課題としては家庭の事情や他の習い事等で休日の部活動に出られない生徒との間にレベル差ができてしまう。
- ☐【安全配慮】射場の屋根がない部分があり、日射や雨の際に体調を崩しやすい。【基礎体力向上】実射の練習だけでなく、ウォーミングアップを行い、体を動かすことができた
- ☐全体的な音量が上がり、各楽器の個性や役割を理解した演奏ができるようになりました。また、高校生の演奏を真似することで、自然とサウンドが整い、まとまりのある響きになっていきました。一方で、技術的な差があるため、どうしても吹けない生徒に寄り添ったトレーニングが中心になってしまい、技術がある生徒にとっては、もう少し発展的な内容が必要だと感じました。また、今回は基礎練習のみでしたが、長期的に開催する場合は、やりがいを感じられるように簡単な曲に取り組んだり、成果を発表する場を設けたりすると、モチベーション向上につながると感じました。
- ☐一人ではできない練習も集団で行えばできてしまうこと。練習を重ねることで走力がアップし、自信にもつながった。

Q3 モデル事業に対して



Q4 Q3 の理由を教えてください

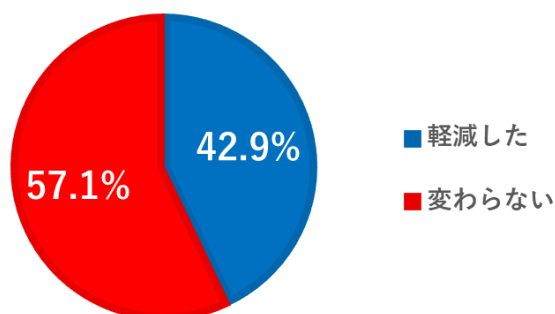
- 指導に対する報酬が発生することで、より責任感が増す。
- 部活動指導員単独での指導も出来ることにより顧問の負担も軽減できる。経験がないと技術面に関しての指導が難しいため
- 音楽面でもコミュニケーションの面でも、中学生が成長していく様子を毎回感じられました。これを年間通して継続できれば、技術の向上にも大きくつながると思います。また、お仕事と両立しながら、顧問の先生お一人で10種類以上の楽器を指導するのは非常に難しいことです。さらに、各楽器の専門家を招くとなると、大きな費用がかかります。今回の事業は顧問の先生の大きな負担軽減に繋がると感じると共に、中高生が互いに成長できる環境を作ることで、地域全体がさらに盛り上がっていくのではないかと感じました。
- 他校の生徒と練習することで意欲も高まり充実した練習ができた。

Q5 指導を通じて安全性の確保等の運営面や生徒・保護者・学校部活動顧問との連携等について感じたことを教えてください

- 現状の全体の人数、練習場所では1人での指導で問題ないが 新入生が入って全体のレベルのバラつきや、人数の増加で練習場所を分けないといけない場合は、1人では安全管理が行き届かないため、顧問の協力が必要。
- 自分自身もそうでしたが、安全確保はもちろん、指導においても、経験の有無は関係なく、普段の学校生活を知る先生が目があってこそその部活動だと感じています。アーチェリー部では、顧問が予定や連絡等の調整をしてくださり、別の顧問が道具や指導面でもメインで行ってくれていて、私自身は道具の修理と技術指導のみでした。私は会社員ということもあり、休日の指導で、逆に生徒から元気をもらい、自分自身も育ててもらっています。そのため、こちらの制度でお給料が発生することで、責任感が生まれ、モチベーションも上がるのでありがたいと思いますが、まずは先生方への制度の拡充が必須と感じています。また、土日と平日を完全に分けるのは今までにはなかった新たなトラブルを生む可能性が高いとも感じました。
- 市が窓口となり、取りまとめをしてくださったおかげで、スムーズに運営できたと感じています。大勢での活動となるため、学校ごとの顧問の先生方のリクエストに全て応えることは難しい。今回のように保護者の皆様とのやりとりを担っていただいたことと内容を任せて頂いたことで、指導に集中することができました。万が一、顧問の先生や保護者の皆様との連絡、参加者の募集などの業務も含めるとなると、指導者が一人で全てを担うのは負担が大きく、指導以外の業務に多くの時間を取られてしまうと感じました。今回は、駐車場の誘導や案内など、高校生ボランティアや学校スタッフの協力もあり、毎回無事に開催できたことが大きかったと感じています。参加者が多いクラブの場合、受け入れ側の体制が整っていなければ、安全に運営することは難しいかもしれません。
- 今回の地域クラブ活動は、複数で指導することで安全性は確保できた。特に学校部活動顧問とスムーズに連携がとれ非常にやりやすかった。まだまだ進展していない地域移行、指導者の確保、予算の裏付け、コーディネーターの設置等、課題はたくさんある。

顧問アンケート調査の結果

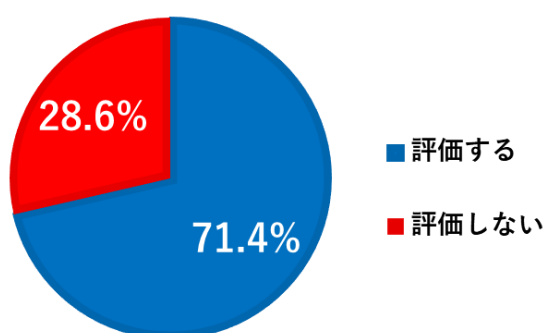
Q1 休日の部活動に係る指導負担は軽減しましたか



Q2 モデル事業に参加している生徒の様子はどうでしたか?わかる範囲でお答えください。

- ☐ 以前から指導に入っている外部指導者が部活動指導員になった形のため、変化としてはないが、もともその指導者のことを信頼しており、週末の練習を楽しんでいる様子が見られる。
- ☐ ○○中の生徒は日常的に毎週今回の地域指導者から指導していただいているので、いつも通り前向きに練習に取り組んでいました。モデル事業ということで別の中学校の生徒と一緒に練習することで競い合い、あるいは協力しあい、いつも以上にいい雰囲気で充実した練習を積み重ねることができたと感じます。
- ☐ 学校の練習や大会などと日程が被ってしまい思うように参加できなかったと思います。
- ☐ 刺激になっているように思う
- ☐ 基礎練習を教えてもらえるため、技術が向上したと思います。
- ☐ 熱心に取り組んでいた
- ☐ 専門的指導を受けられることへの喜び、そして成長を生徒自身が実感できていた。

Q3 今回のモデル事業について



Q4 Q3 の理由を教えてください

- ☐ 今までボランティアで指導に入ってもらっていたが、今後部活動の地域移行を考えたときに、持続可能な活動とするためには適正な報酬が払われる必要があると考える。
- ☐ より多くの指導者がいること、多人数で練習できることは様々な面でメリットがあったと考えます。何より生徒のためになっていると思います。
- ☐ 吹奏楽という特性上、大会にはそれぞれの団体に決めた曲を演奏します。また生徒の技術を考えると大会直前の日程で学校の練習に参加できないとなると曲が完成しなくなるおそれがあります。日程を1月から3月にかけて集中して行うのがいいのではないかと思います。この時期は比較的イベントも少ないです。各学校で基礎的な技術をそれぞれの専門家や上手な高校生から教えてもらえたら顧問としても助かります。また取り組み期間中の生徒（保護者）への連絡ですが顧問を介して行うのではなく、直接生徒（保護者）とやり取りしていただける仕組みがありがたいです。教員の働き方改革の一環でおこなわれているモデル事業だと認識しています。ですからそこに教員が入ってしまったら目的が薄れてしまうのではないかと思います。
- ☐ 部活の練習と重なり、生徒が困っていた。
- ☐ 参加できた生徒は吹奏楽に向き合う時間が増え、技術が身についたからです。
- ☐ 専門的に学ぶ機会となったから
- ☐ 指導員が「教える」だけでなく、生徒の「問いに応じて共に創る」指導スタンスを持ってくださっていたので、生徒が自ら考え、指導員とのコミュニケーションを通して技術を向上させていく形態となっていた。

Q5 部活動を地域へ移行していく上で、期待や不安等がありましたら教えてください。

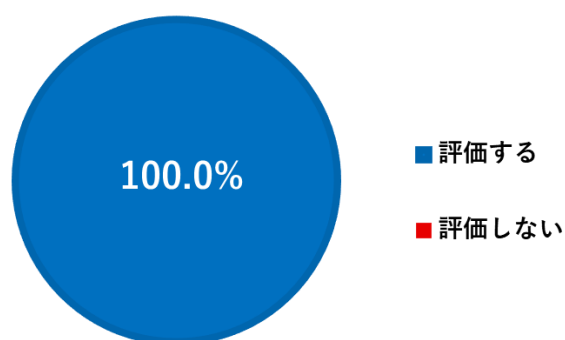
- ☐ 部活動の場合は指導者がいたためスムーズに移行することができるが、指導者不足は難しい問題である。
- ☐ 今後、陸上なら陸上部のある3校で集まって、多人数で多くの指導者で指導する形が確立できれば、練習の質も向上し、お互いに刺激しあいながら楽しく、競技に打ち込めると考えます。指導者も多人数になるので、休みやすく、しかも他の指導者から学べることも増え、自分の力にもなります。生徒のため、指導者のための地域移行になることを願っています。
- ☐ 練習場所（運搬の難しい打楽器や大型の楽器について、どの組織が準備するのか？）や大会参加の仕方（学校で出場するのか？その合同団体にで出場するのか？）
- ☐ 期待しているが、学校の部活動と同時進行は厳しいと感じる
- ☐ 活動場所や活動する楽器の所在など、生徒や保護者の負担が多く、吹奏楽が、身近な存在ではなくなってしまうことが心配です。
- ☐ 日々の部活の練習だけでなく、コンクール、市や中巨摩のコンサート等の行事のあり方を鑑みながら、地域移行を進めてほしいと願います。
- ☐ 休日の指導を地域に「任せる」となると、生徒指導面が困難。今回の事業のように地域と「共に」取り組んでいくのであれば不安は少し軽減されるかもしれない。

単体部活動生徒アンケート調査の結果

Q1 地域の指導者に指導してもらいどうでしたか？良かったことや課題など感じたことを教えてください。

- ☐ 難しいことを教えてくれたり、アドバイスをしてくれたり、基礎をしっかり教えてもらって上手にすることができたので良かったです。
- ☐ 基礎的なことやわからないことを教えてもらえてよかった
- ☐ 体力づくりや基礎など重点的に指導してもらって自分の駄目なところが改善された気がする
- ☐ 腕の動きを細かく教えてくれて良かったです。
- ☐ 経験者の指導により、良い技が打てるようになったこと
- ☐ 普段とは違う活動などもできて、新鮮な感じで楽しく部活動ができました
- ☐ 理解することができ、改善するための方法なども知ることができた。
- ☐ 新しいことに挑戦ができたということがとても良かったと思いました。
- ☐ 平日の部活動の際に行っている練習と違った練習をしたことでさらに強くなった。
- ☐ 技術面については、自分たちで探り探りやっていたところもあったけど、詳しいところまで教えてもらえたためよかった。
- ☐ 上手じゃなかったバドミントンも指導者に指導してもらい、バドミントンが今までより楽しくなったし、上達することが出来た。
- ☐ 顧問の先生だけでなく地域の指導者の方に教えていただくことで顧問の先生だけの指導ではなく新しい視点からも活動中取り組むことができ、より善い気持ちで部活動に取り組めました。
- ☐ 今までの活動よりしんどかったけど楽しかったし、普段やらないメニューで新鮮だった

Q2 今回あなたが参加した活動について



Q3 Q2 の理由

- ☐ 自分が今までに知らなかったことも知れたから
- ☐ コーチがきて前よりうまくなった 自分の悪い打ち方を直すことができた

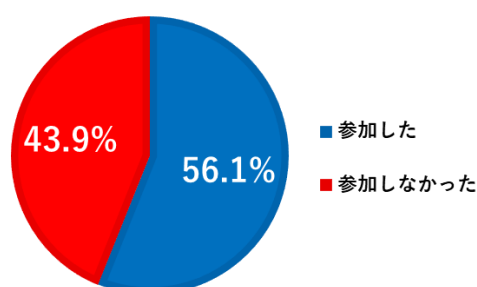
- ☐ アドバイスをもらってそれを元に上手くなることができた。
- ☐ コツなどをたくさん教えてもらえたか
- ☐ 教えてくれた先生と試合ができ、体のうごきなどを教えてくださったから。
- ☐ 経験者の指導で、上手くなるから
- ☐ 教職員の負担が減ると思うから。
- ☐ 楽しくわかりやすい活動をするのができたから。
- ☐ 他校の先生からの指導は、また違うもので新たなことを学べたからです。
- ☐ 地域の指導者に指導してもらい上手になったからよかった
- ☐ 3ヶ月間という短い期間だったが、教えてもらったことにより、自分が成長することができたと思うから。
- ☐ 今日教えてもらったことを次までにできるようにしようと思ってやる気が出たから
- ☐ 地域の指導者の方のおかげで上達することもでき、部活動をより楽しみながら真剣に取り組むことができた。
- ☐ 自分もだし、みんなも前より実力がついたような気がするから

Q4 部活動が学校の活動ではなく地域の活動（地域の他の学校の生徒が参加でき、地域の指導者が指導するような活動）になった場合、あなたが考える期待や不安などがありましたら教えてください。

- ☐ 指導者は怖い人じゃないか、変な人じゃないか
- ☐ 他の学校の人とやることになったら初めは不安かもしれないけど楽しそうです。
- ☐ コミュニケーションをできるかどうか
- ☐ 部活は学校でやるから青春って感じがするし思い出になるから地域の活動にしないでほしい。職員の残業代とか給料とか増やして職員を増やした方がいいと思う。
- ☐ 送迎が多くなることで親に負担がかかってしまい、忙しくなってしまうことが不安です。ですが他校生と交流を深めることで新たな発見があり、自分を高められるようなことが期待していることになります。
- ☐ 平日の部活動などがなくなってしまうたり、練習する時間が減ってしまうりするののかという不安がある
- ☐ いろんな人に教えてもらえるから上手になる。いろんな人がいるからあまり自分の力を発揮できないかもしれないと不安
- ☐ 活動場所がどこかによっては部活動のときより距離的な問題で入りづらい人が出てくるのではないか。
- ☐ よいとおもいます。でも、少し他人が来るのが怖いかなと思います。今のご時世物騒なこともあるからそこが不安です。
- ☐ 他校の生徒が一緒になると人数が増えて、コートが使える時間が減るので嫌です。

合同部活動生徒アンケート調査の結果

Q1 合同部活動へ参加しましたか



Q2 [参加しなかった生徒]参加しなかった理由は何ですか

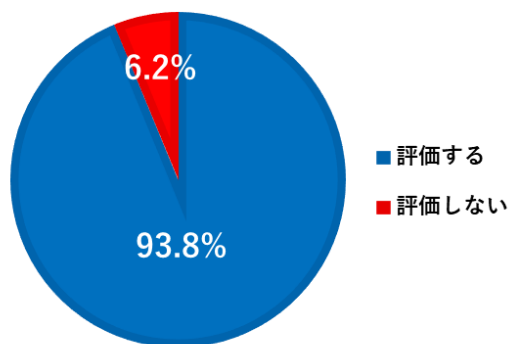
- ☐ 興味がなかったから
- ☐ 他クラブが入っており、土曜日はそのクラブ練習で参加できなかったから。
- ☐ 時間がなかった（予定があったから）
- ☐ 行く手段がなかった。予定が合わなかった。（両親が仕事だった）
- ☐ 楽器を持って会場に行く手段がなかったから。

Q3[参加した生徒] 地域の指導者に指導してもらい、どうでしたか？良かったことや課題など感じたことを教えてください。

- ☐ 普段の部活動ではできない学びがたくさんあり、とても勉強になったことです。
- ☐ 指導してもらって自分の課題が理解できて良かった。自分の理想の音色に近づけて
- ☐ 自分が悩んでいたことやできないところを直接に、優しく教えてもらってよかったと思う。
- ☐ 少しでもタイムが縮められて、長距離の力が伸びたと思う。
- ☐ 高校生から教わることで毎日の学校は教えてもらえないことを教えてもらいとても勉強になった。
- ☐ 高校生が教えてもとても専門的なことではないし、合奏をしても全体のことについてなのでその楽器を専門としている人から教えてもらえなかったのが課題だと感じる。
- ☐ 難しくてできない基礎練習もあったけどしっかり教えてくれてできるようになった
- ☐ 1人1人に意識してほしいところを細かく指導してくれて、自分では気付けないようなことに気づくことができ、とても良い経験をすることができました。全体で合わせる前にやっておいた方がいいことや、全員での音の合わせ方、イメージの仕方などたくさんのことを教えていただきとても良かったです。
- ☐ 基礎の基礎をできて良かった 学校にもある基礎本を使ってくれたことで学校でもやりやすかった
- ☐ 一定のペースで走る大切さに気づくことができた。
- ☐ 新しい視点を学び、フォームやペース配分について改めて考えられた。
- ☐ 足の回転や、疲れた時の腕の振り方を教わったため、駅伝とかの長距離のメニューの時に活かしたい。
- ☐ 新しい知識を得ることができた。演奏法について詳しく知ることができた。

- ☐ いつもと同じような練習ができたと感じる。しかし、短距離と長距離の練習の内容にはあまり差がないかもしれないが、終わる時間に差がありすぎたと感じる。部活動の方が、短距離と長距離と一緒に練習できる機会が多いと感じる。
- ☐ 学校の部活で学べないことなどを高校生の先輩方から教えてもらいとても勉強になったし、交流もできたので部活動が楽しかったです
- ☐ 指導者が 1 人しかいないので、少ししか教えてもらって無かったので、あまり意味がないと思った
- ☐ 顧問の先生に指導されることだけでは気付けないものを指導してもらい、より一層どうしたら上手になれるかの理解度が高まった。
- ☐ 音質の良い音の出し方などの基礎中の基礎など、いろいろ学ぶことが出来た。
- ☐ 丁寧に分かりやすく教えてもらい、上達出来たと思う。駐車場から J - ship ホールまで高校生が付いてきてくれて安心だった。
- ☐ 練習は大変だったけどやり切ったあと達成感があってうれしかったです。
- ☐ 優しく教えてもらってすごい楽しかったです。
- ☐ 高校生の先輩方やこころ先生の指導を受けて、音程が合わないときにはどうしたらいいのか、どんなふうに練習をしたらもっと成長できるのかなど、しっかり自分でも考えることができたし、たくさんの知識を得られて良かったです。

Q4 [参加した生徒]今回あなたが参加した活動について



Q5 [参加した生徒]その理由を教えてください

- ☐ 高校生の音を実際によりで聞くことができて良かった。
- ☐ 実際に教えてもらって上手になった気がするし、知らなかったことも知ることができたから。
- ☐ 苦手な長距離を頑張って、少しでも得意にすることができたから。
- ☐ 指導があったおかげで速く走ることができたから。
- ☐ 他の学校と交流しながら活動できるので練習を高め合いながら活動できた。

- ☐ 自分のためになるような練習方法を教えていただけたから
- ☐ 基礎的なことをみていただいたため、一人一人を指導していたので学校で行っている部活動よりも吹いている時間が短かった。この時間を、学校の部活動の時間に当てたいと思った。
- ☐ 上手な方に直接指導を受けて、コツやアドバイスをたくさん教えてもらい、参加前よりきれいな音が出せるようになることができ、とても良かったと思います。他校の方がいて、良い刺激になったと思います。
- ☐ 演奏面で、たくさんのことを教えてくれたし、他校の人とも仲良くなることが出来て、高校生とも話しやすいからです。
- ☐ 高校生に教えてもらう機会がなかなかないから。
- ☐ 他校の生徒とも仲良くなれたり、長距離の普段やらないメニューに取り組めたから。
- ☐ 専門的なアドバイスを受けられ、自分の課題が分かったりして、今後の成長につながると感じたから。
- ☐ 楽器を参加する前より、うまく吹けるようになったから。
- ☐ 高校生が細かく教えてくれてすごく自分に成長を感じてモチベーションもあがって良かったです。練習方法なども教えてもらえてとてもためになった活動でした。
- ☐ だいたいいつもと同じような活動がいつもと同じようにできることが一番の魅力だと感じる。
- ☐ 日本航空のサウンドなどが憧れて、その憧れの先輩方からたくさんのことを知れて自分自身も技術面で成長できたからです。
- ☐ 学校で練習しているだけでは分からない専門的なことまで教えてもらってとても参考になったから。
- ☐ 高校生の音を聞いたのは良かったけど、送り迎えができなくて来られない子もいたし、教えてもらったことはもう自分たちでやっていることだから意味ないと思ったから。
- ☐ 違う先生に指導してもらえただけでなく、他の中学校の生徒や高校生とも部活について話すことができたから。
- ☐ 緊張したけれど、どの高校生や先生も優しく分かりやすく指導してくださったから。
- ☐ 普段自分の学校では長距離の練習ができなくて、長距離の練習ができてうれしかったからです。
- ☐ 学校に帰って練習をしていると、顧問と副顧問の先生から「すごくいい音が出るようになってるし、よく音が聞こえる」と言われて、高校生の先輩方に褒められて少しずつ成長していると感じていたけれど、その場にいない先生からも褒められて、この活動を通して改めて成長できたと感じたからです。

Q6 [共通] 学校の活動ではなく地域の活動（地域の他の学校の生徒が参加でき、地域の指導者が指導するような活動）になった場合、あなたが考える期待や不安などがありましたら教えてください。

- ☐ チューバを毎週持ち帰ったり、持ってくるのが親の都合などで大変だと思った。
- ☐ 今回のように中学・高校生だけなのか小学生も参加するのか。
- ☐ 専門（各楽器に特化した）の先生がいらないことが不安。高校生に指導を受けることは刺激を受けるが高校生は先生ではないので専門的な知識や技術・技量に欠けると思う。
- ☐ 学校の部活がなくなり、地域移行としての活動のみなのかそれともどちらも行うのか。
- ☐ コンクールの出場はあるのか。もしない場合何を目的として活動を行うのか。現状不明確だと思う。

- ☐ ソロコンなどの大会において学校の先生が事務手続きなど関わらないことで親にお願いすることになる。地域移行に専門知識がない家庭においては、負担が増えることに繋がるのではないかと思うし、各種大会やコンクールへ参加することへ抵抗感が増える。
- ☐ 今まで学校として部活動を毎日日常のようにやってきた側としては、敵である学校と融合するのはあまり賛成できないです。学校というチームで積み上げてきた伝統を崩してしまうのは個人的にはとても悲しいし、苦しいことだと思います。また、移動などで活動時間が減ることがとても不安です。学校終わりにすぐに活動に行く伝統があるのですが、学校での部活がなくなったらその意欲的な伝統を途絶えて、時間が減ったことによってこれまでの技術の伝統が衰えてしまうことに、納得がいきません。いままでの部活動を続けられるのであれば次の世代へ永遠に今の状態を継続して欲しいです。
- ☐ 近くに音楽を発表する場面があった場合、曲の練習などはどうなるのか
- ☐ 知らない人と一緒に練習することになるから、やりづらくなってしまうのではないかという不安がある。
- ☐ 馴染めるか不安です
- ☐ 短距離では先生方が指導くださっているので先生方の負担を減らすために長距離専門の指導者が短距離の指導もしてくださるとなると短距離の技術の向上にはつながりにくいと思う。
- ☐ コンクールに向けての練習や練習時間の確保などが不安ですが、航空の先輩方から学べるのがたくさんあるので期待しています。
- ☐ 技術が高い人に教えてもらえるから、上手くなると思う。コンクールはどうするのか。
- ☐ 普通の学校での部活ができなくなると、その自分達で、音を合わせるとかが、平日での部活動では時間がなくてできないのに、休日もできなくなるのは嫌です。地域移行の部活動は、1人の指導者に対し、普通の高校生、たくさんの中学生と、あまり教えてもらえないので、意味がないかなと思いました。
- ☐ コンクール前なども地域の合同練習なのなら練習が減らないか心配。
- ☐ 技術の向上や他校との交流が出来る事に期待する。学校の部活と併行が行えるか不安を感じる。
- ☐ 全ての学校が強制的に地域の活動になるのかが気になる

保護者アンケート調査の結果

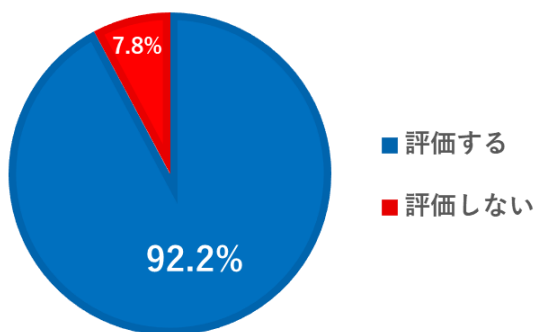
Q1 お子様が地域の指導者から指導を受けたことについて、お子様はどのような様子だったか、保護者はどのように感じたか教えてください。

- ☐練習に行くのを毎回楽しみにしていたので、安心して送り出せました。
- ☐丁寧に指導してくださり、技術が少し上がったことに感謝しています
- ☐普段の練習とは違う内容の指導をしていただいているので子供も良い刺激になっていると思います。
陸上の長距離なので専門的な部分もあるのでとてもありがたく思います。
- ☐高校生やほかの中学生と交流できて、楽しかったようです
- ☐子供の感想は、充実した練習ができたとのこと。保護者としての感想は、レベルの高い指導を受けることができたことは良かったことだと思います。
- ☐今まで以上に有意義で貴重な経験が出来ているよう。習得しようとする意志が、以前より増したように見受けられる。親としてもありがたい。
- ☐最初の頃より速く走ることができたようで良かったです。
- ☐学校の部活で3年生が引退して、同じパートの担当がいなくなり、ひとりで大変な部分もあったようです。なので、今回の合同練習に参加して他校の部員の人と一緒に練習ができたのは、本人にとっていい機会になったと思います。
- ☐指導者といっても、高校生が見てくれたと聞いています。子供は先輩の良い音が聞けて良かったと言っていますが、これという指導は無かったみたいなので、講師の先生がつくと良いと思いました。
- ☐実際に見たわけではないので詳しくは分かりませんが、日頃、後輩や同級生に教える立場の娘は、先輩方に褒められるということがとても嬉しく、練習への意欲になったと言っています。やはり、教えることも大切だと思いますが、まだまだ褒めて欲しい年頃なのだと痛感しました。
- ☐他校の生徒と一緒に練習をしたり、高校生のお兄さん、お姉さん達から指導して頂き、良い刺激を受けたようです。
- ☐いままで未経験だった練習を指導していただいたようですが、抵抗無く取り組む事が出来たようです。
- ☐指導者により日々の練習での頑張りが大会等でタイムが縮んでる様子が分かります。
- ☐指導者が増えたことで有意義な練習が出来たと思います
- ☐技術の部分で足りないところを指導してもらい上達出来そうだと喜んでいました。技術面での指導があると子供のやる気にも繋がると感じたので、知識と経験のある指導者なら継続して指導をしてもらいたいと思いました。
- ☐女子バドミントンなので、指導者は女の方に教えてもらいたかったです。
- ☐一度も指導者を見ていないので直接的な評価は難しいが、結局のところ以前の部活動と特に変化はないように思える。
- ☐指導者から「前回より上手になっているよ」と褒めていただいたことが、うれしかったようです。日本航空高校の先生や生徒のみなさんが、優しく分かりやすく教えてくれたそうで、とても良かったです。
- ☐熱心に参加していました。普段の学校での部活動も今までどおり行われていた為、大変忙しそうでした。特に2月は2週連続で演奏会があった為、ハードスケジュールでした。(土曜 AM:学校、PM:地

域、日曜:演奏会など)

- ☐指導者が増えることで練習や指導していただく内容が充実したようです。
- ☐他校の生徒との練習に凄く刺激を受けたようです。基礎練習についてなど色々と話しが出来たようで自分も取り入れようとかこれは私の方が良い練習とか考える事が増えたようです。毎回、楽しみにしていました。親としても学校の枠を超えた練習はかなり刺激的だったと感じました。少々、送迎が他の兄妹との兼ね合いもあり大変ではありましたが…良かったです
- ☐練習方法や自分自身の課題など、多くの学びがあり、活躍する強豪高校の先輩方から刺激をもらい、もっと上手になりたい!とモチベーションも上がっていました。
- ☐慣れないところで緊張しているようでしたが、親切に指導していただいて勉強になったかと思います
- ☐高校生からのレベルの高い指導があったようで、とても有意義だったと感じているようです。嫌がることもなく積極的に通うことができ、よいご指導があるのだと感じました。
- ☐毎回学校とは違う事を行うので楽しそうでした。しかし学生がお支えてくれるため、しっかりとした「指導」になっているかが不明。
- ☐平日の部活動と変わりなく取り組めていました。

Q2 今回、お子様が参加された活動について教えてください



Q3 Q2 の理由を教えてください

- ☐普段の部活とは違った事を教わったり、高校生に教わったり交流できて良い経験になったと思います。
- ☐楽器の演奏がレベルアップしたこと
- ☐陸上はそれぞれ種目により指導内容が変わってくると思うので長距離の指導を専門で見ているので良かったです。
- ☐送迎が負担でした。また、例年は来年度のコンクールに向けて練習をしている時期ですが、他校との合同練習のため自校だけの練習時間が減るため。
- ☐地域交流を兼ねた練習ができたから。
- ☐わからないこと、疑問に思うこと、知らないことなど、沢山の技術や知識を学ばせてもらえたから。指導していただけると安心感もある。

- ☐ 少し速く走れるようになり少し自信がついたようです。
- ☐ 改めて基礎を教えてもらえたそうで、よかったです。
- ☐ 熱心に指導していただき良かったと思う。
- ☐ 他校の生徒との活動は刺激になったようです。しかし、通常の部活と特に変わらないと聞いたので評価をと言われるとどちらとも言えません。
- ☐ 高校生の先輩の良い音が聞けたから。
- ☐ 親としては近場で実績のある学校の指導が受けられて良かったと思います。
- ☐ バドミントンの動きの中での重要な部分が知れた。
- ☐ 選択肢が少ないから…。刺激を受けることができた事は良かった！
- ☐ 大会等でのタイム縮みの結果が出ていると思います。
- ☐ 技術の部分で指導してもらえた事と、子供たちへの接し方が適切だったと思ったので。
- ☐ 男女では体の使い方が違ってくるので、それぞれに対応した指導者に来てもらうのが良いと思う
- ☐ 以前の部活動と変わらないようで、学校生活に支障をきたすことが無いようで安心したから。
- ☐ 本人がいろいろと勉強になったようで、参加させて良かったと思います。
- ☐ 子供が部活に真剣に取り組めるのは、先生方のご指導のおかげと思っています。
- ☐ 普段は 部活の先生からなにも教えられていないので知識がある人がいい
- ☐ 高校という、いつもよりレベルの高い環境、指導などから得られるものは大きい様でした。又、夏頃から顧問不在の中、子ども達とサポートの先生と試行錯誤して頑張ってきましたが、指導者のいる練習は新たな発見もあり、有意義な時間となりました。
- ☐ 基礎から細かく指導していただけたようで、演奏がより楽しくなったようです。
- ☐ 経験のある先生に教えて頂けてありがたいです。
- ☐ 学校外での知り合いができたから
- ☐ 実際に駅伝の大会などもあるので、活動で教えて頂いたことなど、活かせると思いました。
- ☐ 高校生や高校の先生や、他校の生徒と一緒に練習をする事で、細かいところまで指導してもらった事が良かった、もっと練習したい楽しかった。と家に帰ってきて子どもが話してくれたので、良かったと思います。ありがとうございました。
- ☐ 違う角度からのアプローチがあったので、自分たちの後に活かせる機会になったと思う。
- ☐ 顧問の先生と地域の指導者との連携が取れていたので、安心して参加できました。
- ☐ 良い、悪いは指導者個人によっても大きく変わるかもしれませんが、学校以外での練習などの活動が多く、送迎についてとても難しく感じました。外部の指導者が関係しているかは分かりませんが、ある程度は学校の活動内でおさまると思っていたのですが予想外でした。
- ☐ 活動自体は良かったと思うが、部活に元々ある団体がどの様に関わってくるのかが難しいと感じた
- ☐ 普段長距離を走ることがないので、体力づくりになり良かったと思います。

Q4 本事業を進めるにあたり、今後国では参加料や保険料等の経費を受益者負担とすることが望ましいとしています。このことを踏まえ、休日地域クラブ活動に対するあなたの考えを教えてください。また、今後学校部活動から地域クラブ活動へと移行していくことに対しての期待や不安などがありましたら教えてください

- ☐ 学校外での活動になると送迎が厳しい時があります。
- ☐ 参加料がどのくらいかかるのか、またどのくらいの頻度でレッスンがあり、送迎が必要になるか予め、保護者も知りたいです。
- ☐ 中学校で部活ができるから入部しましたが、送迎や参加費がかかるとなると部活に入部しないという選択肢が出てきてもおかしくないと思います。国は受益者負担が望ましいと考えるのは結局どうしていきたいのかよくわかりません。
- ☐ 先生の負担を軽減することは急務だと思います。しかし、中学校の先生やお友達との絆を深められる部活動は、学生生活の中でかけがえのないものでもあると思います。学校の先生には、時間外手当や休日出勤に相当するそれなりの対価を支払うことは大前提で、外部講師を頼んだり、少し活動時間を減らしたりして、負担を減らすようにできないでしょうか？また、介護や育児など家庭の事情がある先生は、部活動を免除されるなど、働きやすくしていただきたいです。
- ☐ 経費の負担が大きくなることで、部活動をする子供が減るのではないかと思う。地域クラブ活動になることで、送迎等、保護者の負担が増えることが心配です。
- ☐ クラブチームと違い、あくまでも学校の部活動の範疇を超えない負担ならば、必要な経費を負担することは妥当と考える。
- ☐ 参加料等負担が少ないようであれば本人と相談し参加させたいです。
- ☐ 参加料等がどれくらいになるのか気になります。また地域クラブ活動に移行した場合、学校の定期テストの勉強期間などを考慮して実施してもらえたら有難いです。
- ☐ 保護者会が土日休みではないので、送迎ができず部活に参加出来ない事があった。学校からバスなどで送迎してもらえると安心して参加でき子供のやる気も出ると思う。
- ☐ 他校と合同で行う事は刺激にもなり学べる事もたくさんあるかと思います。お互いを高め合える場にもなってくれそうで期待したいです。不安な点は、他校での部活となると移動時間が長く、送迎に負担がかかってしまうところです。子供ファーストで考えて下さることが一番ありがたいです。先生方の自分時間も大切にしてください。
- ☐ 参加料が保護者負担になるのは、家庭の事情で行ける子と行けない子がでるので反対。練習場所も子供だけで通えない場所だと（今回もそうでしたが）親の送迎が負担になるので、学校からバスが出るなどがあると良いです。
- ☐ 部活の顧問が指導するのが望ましいが必要に応じて地域クラブ活動も必要だと思う、ただ活動場所が学校外だと送迎などが発生して保護者の負担にもなる
- ☐ 地域移行にはどちらかと言えば賛成です。地域移行になるとしたら、金銭面は致し方ないことだとも思います。ただ、平日の部活では出来ないところを土日の部活でやっていた今までのことを考えると、とても難しい問題であると思いました。平日は合奏が出来ません。楽器を出して片付けて、一人一人の

音をチェックしつつ、不安な部分を聞き取り、使った教室の後片付けをしたりで、あっという間に部活の時間は終わります。分奏すらしっかり出来ない状態で、土日は分奏・合奏をするものでした。それが地域移行になって上手く行くのかは疑問ではあります。地域移行となると、学校だけではなく、甲斐市全体の集まりになると思います。つまり、コンクール曲の練習は出来ないということになります。子どもたちはいつ、合奏をするのか疑問です。

□子供達にとって有益となるのであれば、休日の参加料負担は構わないと思います。学校の部活動がなくなるのであれば、平日の指導も地域となり、費用の負担が大きくなるのでは。地域活動となれば、指導者で強豪チームとの開きが更に出てしまうのではないかと。

□今までは通っている学校に部活をやりに行くので自分で行けたけど、遠くになると送迎の負担になる。うちの子の部活は吹奏楽部だけど、コンクール等、学校単位での参加じゃなくなるって事なのか…!? 平日の練習はどうなるのか?! わからない事だらけです!

□義務教育の一環として取り組むクラブ活動だと言う認識でいましたので、経費負担が増えるのは違うと思います。

□休日地域クラブ活動だけとなると学校部活動より参加人数も少し減少は、あるのかなと思います。

□払う事に 疑問は無いですが 生活の支障にならない程度である事を願います

□休日の活動において、トラブルがあった時に責任の所在が中学校なのか、地域の指導者なのか、市なのか、気になります。また活動場所が、通学している中学校でない場合は保護者に負担がかかる場合もあり、参加が難しくなる子供たちもいるのではないのでしょうか。金銭面でも同じかと思います。どの子供も、参加しやすいようにして欲しいです。

□本気でクラブ活動に取り組む子と、そうでない子がいることを考えると地域の指導者が来てくれても、休日に子どもがあまり参加しないときに指導者のやる気が削がれないか心配。

□親としては、社会での上下関係を学ぶための貴重な場として教師の指導のもと、学校単位での部活動をしてほしい。しかし、少子化による部員の確保の厳しさと、教員数の減少による部活指導をする教員の多忙化を考えると、保護者の負担が増えたとしても致し方ないのかなとは思ふ。また、個人的な意見ではあるが、外部指導者はあくまでスポーツ指導の専門家であり、学校生活の一部としての部活の指導に関しては専門外であると思うので、クラブ活動としての指針を明確にしてもらえれば部活動の参加者も指導者も安心して活動できると思う。

□先生の負担軽減は良いと思うのですが、場所が離れたところだと送迎が必要であり、経費負担などいろいろと保護者にも負担になるのではないかと思います。

□全体としては、賛成です。ただ、吹奏楽に限って言えば、学校ごとにコンクールやコンテストに参加するための曲を練習しているため、複数の学校から生徒が集まり練習するには限界があります。今回も基礎練のみで終わったとのこと。地域移行するにせよ、今回のやり方では意味がないと思います。今までどおり各学校でその生徒が場所と楽器を借りて、指導者のみ外部から呼ぶ、という方式が望ましいのでは? 学生時代に部活動を経験することは、とても重要で意味がありその後の人生において役に立つものです。複数の学校から集めるとなると必然的に参加人数が限られてしまいます。毎日、放課後に少しずつ練習することが上達やチームワークの向上に繋がります。平日と同じ状況で休日のみ指導者を変え、同じ仲間と活動するのがベストだと思います。そして何より、大人の意見だけでなく、当事者

であることも達の意見を直接きいて頂きたいです。大人の都合のしわ寄せが、成長途中の前途ある若者の可能性を潰してしまうのは、大変心苦しいです。

□受益者負担になるのならあえて休日に部活動をしなくてもいいとおもいます

□いいと思います。少子化や先生が少ないなか、そういう時代。協力し合い子ども達のためみんなのためにいいとおもいます。

□活動の場所が遠いと保護者の送迎などがあり大変かなと思いました

□部活参加費用の負担は必要と思います。合わせて、入学直後の部活見学のタイミングで各部活の金銭負担目安(審査、ユニフォーム、用具、部費)の公表が必要と思いました。

□上達するなら 多少の経費は払っても良い

□多少の負担は仕方ないと考えています。練習場所への送迎が少し負担と感じました。兄妹が居るので他の子の行事とぶつかると大変です。子ども達には刺激多い練習だと思います。

□受益者の参加料や経費の負担はある程度は必要かと思いますが、これまでの学校での部活動より大きく負担が増える場合、参加したくても参加出来ない事もあるのではないかと考えます。習い事と部活動の境目がなくなり、学校単位での活動として成り立つのかが心配です。又、今回場所が遠く、楽器の運搬もあり、送迎が必要でした。学校の部活の様に自分達で徒歩や自転車で通えない場所と言うのは、継続的に参加する場合は懸念点です。各学校に、地域の指導者が来てくれる形なども選択肢にあるとありがたいです。

□経費負担は仕方ないことかなとも思いますが、あまりに高額になってしまうと参加しづらくなってしまいそうな気がします。吹奏楽は学校単位でのコンクール曲を仕上げていくので、休日の部活動が全て地域に移行してしまうのは大丈夫なのかなと思っています。基礎練習は今回も実りあるものだったので今後も続けていただけるとありがたいです。

□部活動の種類が増えるならば、意味のある取り組みだと思っています。ただ、クラブチームに入るかのごとくお金がかかってしまうなら意味はないし、格差の是正にも繋がらないと思います。

□送迎が必要な場所なので親の都合によっては参加できない時があり、それで差が出て仲間から評価されるのでは…との不安はある

□学校での部活動でも部費は徴収するので、ある程度負担金が発生する事はやむを得ない事だと思います。今回はモデル事業という事で仕方がなかったのかもしれませんが、どんな方が指導して下さるのか等の詳しい情報を頂けると嬉しかったです。また今回は学校の先生方もいてくださったようですが、万が一これから全面的に地域移行となった場合、万が一怪我をした時などなら対応など、やはり事前に教えて頂けると安心します。

□外部に依頼するにあたってある程度の負担は仕方ないかと思っています。ただ、今回やってみて送り迎えや楽器が大きいと学校に楽器を取りに行ったり持っていったりするためだけに休みをとらなくてはならぬ共働きには少し苦でした。そのあたりがうまくいけば良いかと思っています。

□地域移行して行く事で子ども達の活動していく幅が、狭くならず、広がって行くのであれば、賛成です。

□あまり高額になると参加できない生徒がでてくると思います。練習場所が遠くなるため、大きな楽器の生徒は親の送迎が必須となることも心配です。しかし、メリットも大きいのでそのあたりは工夫していければと思います。

☐ぜひ移行していただきたい

☐学校単位で出場するコンクールの練習とかはどこでどうやって行なっていくのか。基本練習などは出来ても曲が出来ないので、結局学校（部活）での練習時間が必要になると思う。吹奏楽は地域移行に向かないと考える。

☐働き方改革で地域移行は必要と思いますが、スムーズに移行できるかが不安です。

☐学校以外でのクラブ活動に通えない理由があるため、中学生になるまでスポーツなどをやるのを待たせている家庭もあると思います。金銭面や送迎などの親の負担などの理由です。その面が変わらず子どもがやりたい部活を選べるのであれば進めていただきたいです。

☐今まで自分の学校で、気楽に楽しくやっていましたが、今回の様子から、地域クラブ活動となると、そうもいけなくなりそうです。気を重くして参加も難しくなり、送迎や、参加料等親の負担も増えるので、厳しい感じはあります。

☐参加料がかかることは仕方ないと思いますが、地域クラブ活動に移行することによって保護者の関わりや、今ある地域の団体のイベント事への参加を誘われたりするのはいいのか悪いのか？部活で選んだだけなのに…と、考えてしまいます。

☐費用については金額にもよると思います。どのようにクラブ活動に移行していくのかが気になりますが、説明があれば期待や不安も減ると思います。